

## 「共生社会をめざして」

めぶき園開園から22年が経過しました。平成24年4月に民間移管により、豊後大野市から「いぬかい保育園」の運営を引き継ぎ、本年は大分市丹生に「こども発達支援センター大分なごみ園」を開園し、運営する事業所が7事業所に増え、当初10人程だった職員も100人を超えました。

法人開設以来、自閉症スペクトラムの人たちが豊かに育ち、安心して暮らすために早期療育から生活支援、就労支援、普及啓発、親亡き後の看取りまでのライフステージを総合的に支援することをめざして取り組んでまいりました。自閉症スペクトラムの人もそうでない人も誰もが地域で豊かに育ち、生きがいを持ち、支え合いながら安心して暮らせる共生社会を実現することが私たちの理想（夢）です。

22年の取り組みにより、理想の現実の拠点として、自閉症総合援助センターの基本的な機能を整備しました。強度の行動障害などの二次障害のために厳しい状況に置かれている方や就労の意欲があっても仕事に就けない方々の穏やかな暮らしと自立を実現するために、さらに強度行動障害療育棟やケアホームを整備、援助センターとしての機能の充実を図るとともに、スタッフの資質向上に取り組めます。

めぶき園では、陶芸、機織、アートなどの創作活動の充実を図るとともに、野菜や果樹の栽培、食品加工、販売、環境保護等の活動に取り組むことを通して、利用者の皆さんの生きがいと自己実現を保障し、社会に貢献することを通して自立をめざします。

精神障害の国際的な診断分類で、広汎性発達障害というグループ名が廃止され、自閉症スペクトラム障害が診断名として採用されます。自閉症スペクトラムとは自閉症の人と非自閉症の人がいるのではなく、両者を連続体とみる考え方、線引きも難しいのですが、非障害の人も含めると10%は存在すると考えられています。そのうちの社会生活を送る上において困難を伴う場合を自閉症スペクトラム障害と呼びます。その多くが二次障害で、自閉症スペクトラムであっても、環境や周囲の対応次第で障害になったり、非障害になったりします。自閉症スペクトラムの人を障害にしてしまうか、否かは私たちの不断の研鑽と実践にかかっています。

理事長 五十嵐 康郎

新人さん  
いらっしゃ~い  
名前  
年齢  
血液型  
志望動機  
一言

中山 航  
21歳  
B型  
なごみ園に実習に行った際、この法人で働きたいと思ったからです。  
先輩職員さんの姿を見て日々成長していきたいと思えます。よろしくをお願いします。

神田 久美子  
23歳  
A型  
説明会の際、職員の方が生き生きと説明してくださる姿を見て魅力を感じ、このような方々と一緒に働かせて頂きたいと思いました。  
一日でも早く一人前になれるよう先輩職員の方々の支援から多くの事を学んでいきたいと思えます。

## 4月の誕生日

8日 河野唯志 さん  
9日 野田文雄 さん  
11日 西尾枝里 さん  
25日 山田 聖 さん  
27日 村上亮太 さん

おめでとうございます！！

## 5月の予定

12日(日) ゆうあいスポーツ大会  
16日(木) バイキング  
26日(日) 県障害者スポーツ大会  
29日(水) 誕生日会

社会福祉法人 萌葱の郷 めぶき園  
〒879-7305  
豊後大野市犬飼町下津尾4355-10  
TEL(097)578-0818  
FAX(097)578-0819  
E-mail [mebukien@moeginosato.net](mailto:mebukien@moeginosato.net)  
HP <http://www.moeginosato.net>